

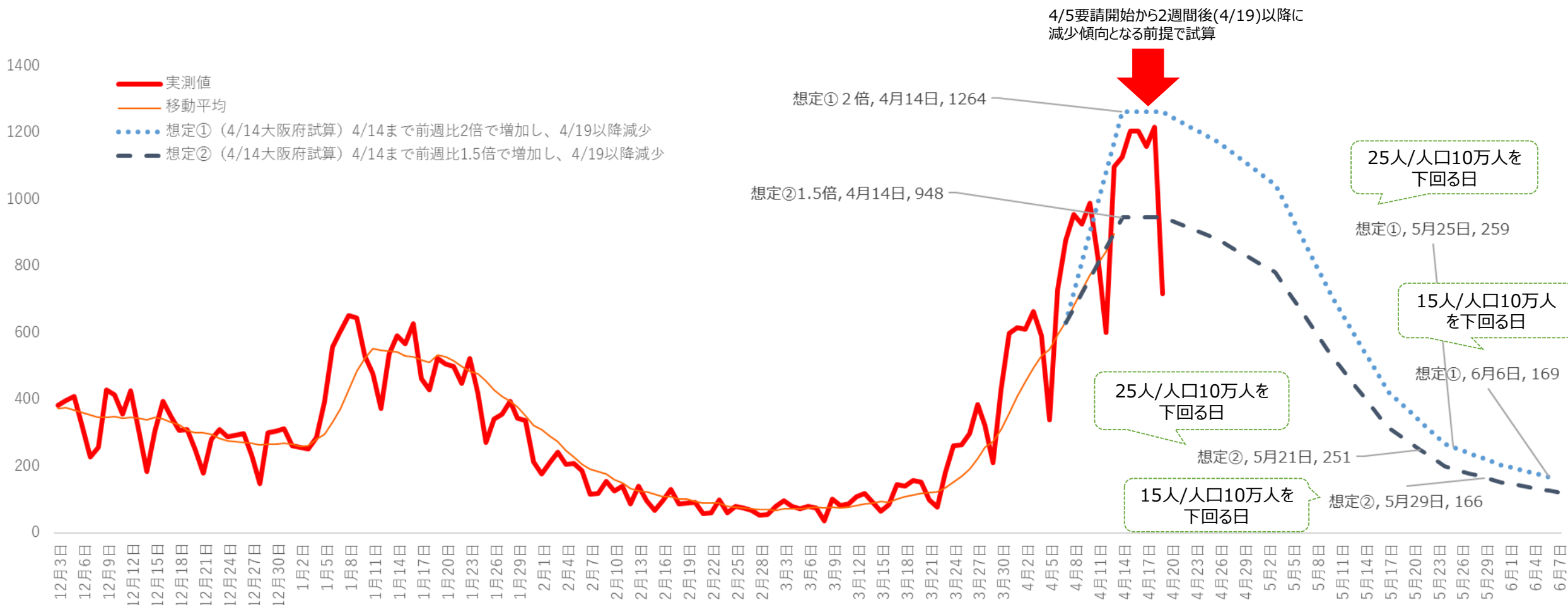
新規陽性者数の推移と患者発生シミュレーション

■ 4/7の新規陽性者数の移動平均値632を起点に、以下の想定でシミュレーションを実施

想定①：4/14まで前週増加比2.0倍で増加し、4/19（4/5まん延防止等重点措置開始後2週間）以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合

想定②：4/14まで前週増加比1.5倍で増加し、4/19（4/5まん延防止等重点措置開始後2週間）以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合

※4/14から4/19までは新規陽性者数は横ばいになると仮定。



直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数が25（ステージⅣ）を下回る日：想定①5月25日、想定②5月21日

直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数が15（ステージⅢ）を下回る日：想定①6月6日、想定②5月29日

療養者数のシミュレーション

入院患者数（重症）シミュレーション

■ 以下の想定でシミュレーションを実施。
 想定①：4/14まで前週増加比2.0倍で増加し、4/19以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合

想定②：4/14まで前週増加比1.5倍で増加し、4/19以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合

【陽性者数の設定の考え方】

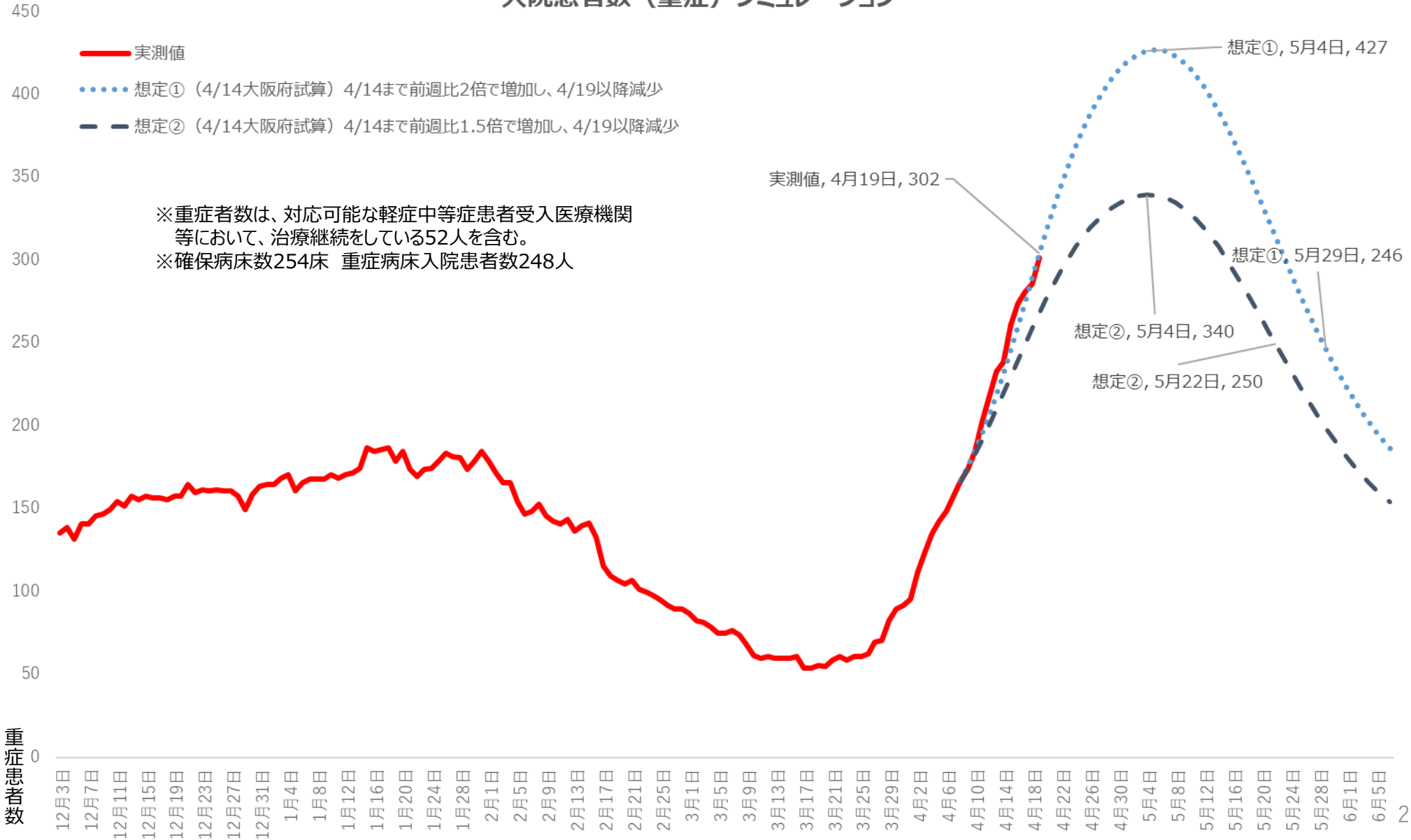
■ 新規陽性者中の60代以上の陽性者の割合を18%（※1）と設定。
 ■ 新規陽性者中の40代・50代の新規陽性者数を28%（※1）と設定。
 ※1：4月7日時点の新規陽性者中の割合（7日間）

【重症率の設定の考え方】

■ 60代以上の新規陽性者の重症率は9.0%（※2）と設定。
 ■ 40代・50代の新規陽性者の重症率は2.1%（※2）と設定。
 ※2：第四波（3/1～4/5）における重症率

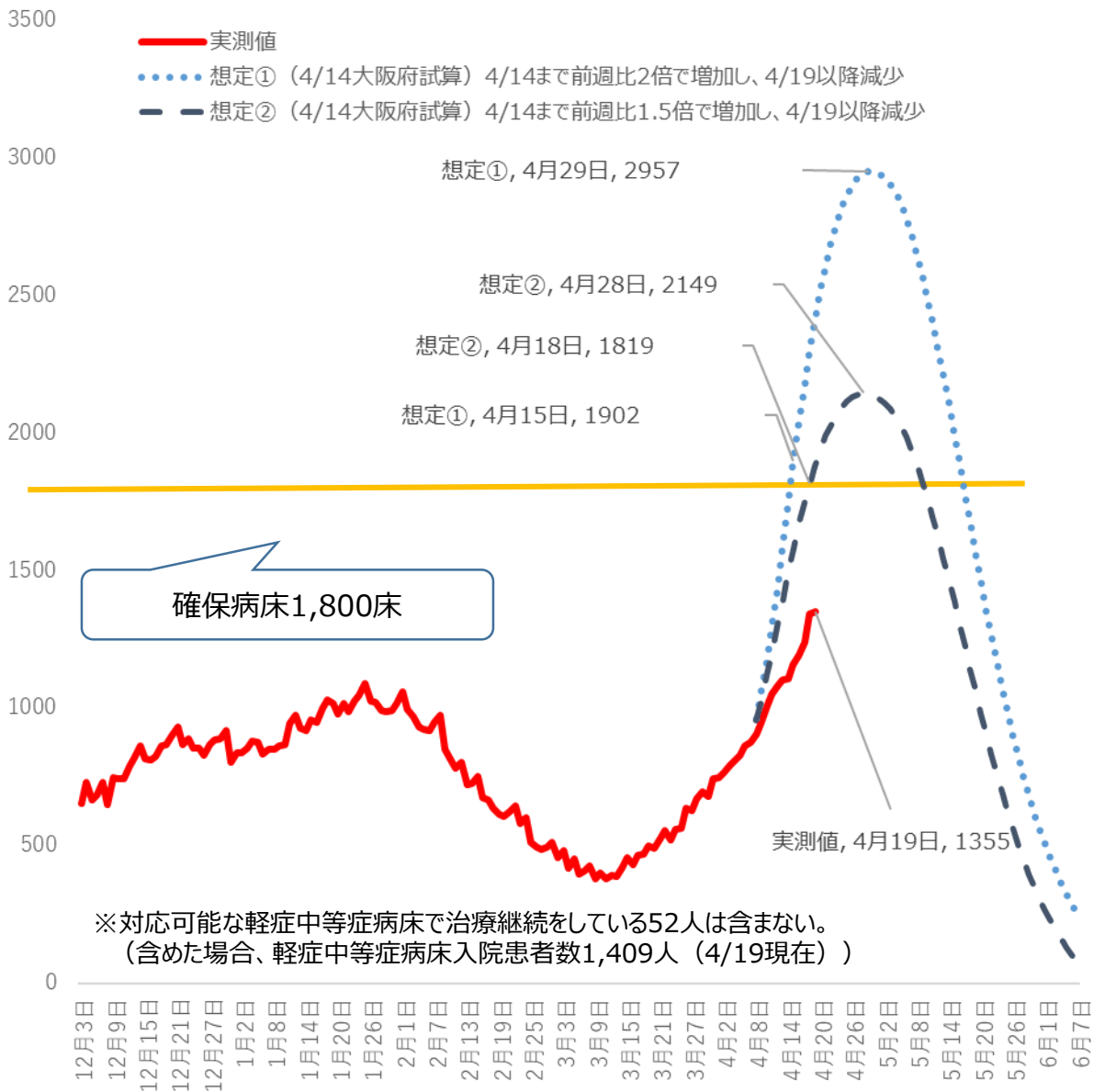
【療養方法と期間の設定の考え方】

■ 重症患者以外の陽性者のうち、20%は入院療養、35.7%は宿泊療養、44.4%は自宅療養となる。（第三波実測値）
 ■ 重症以外の入院療養者は約12日後に退院する。宿泊及び自宅療養者は約7日後に解除となる。
 （第三波（12/21時点）実測値）

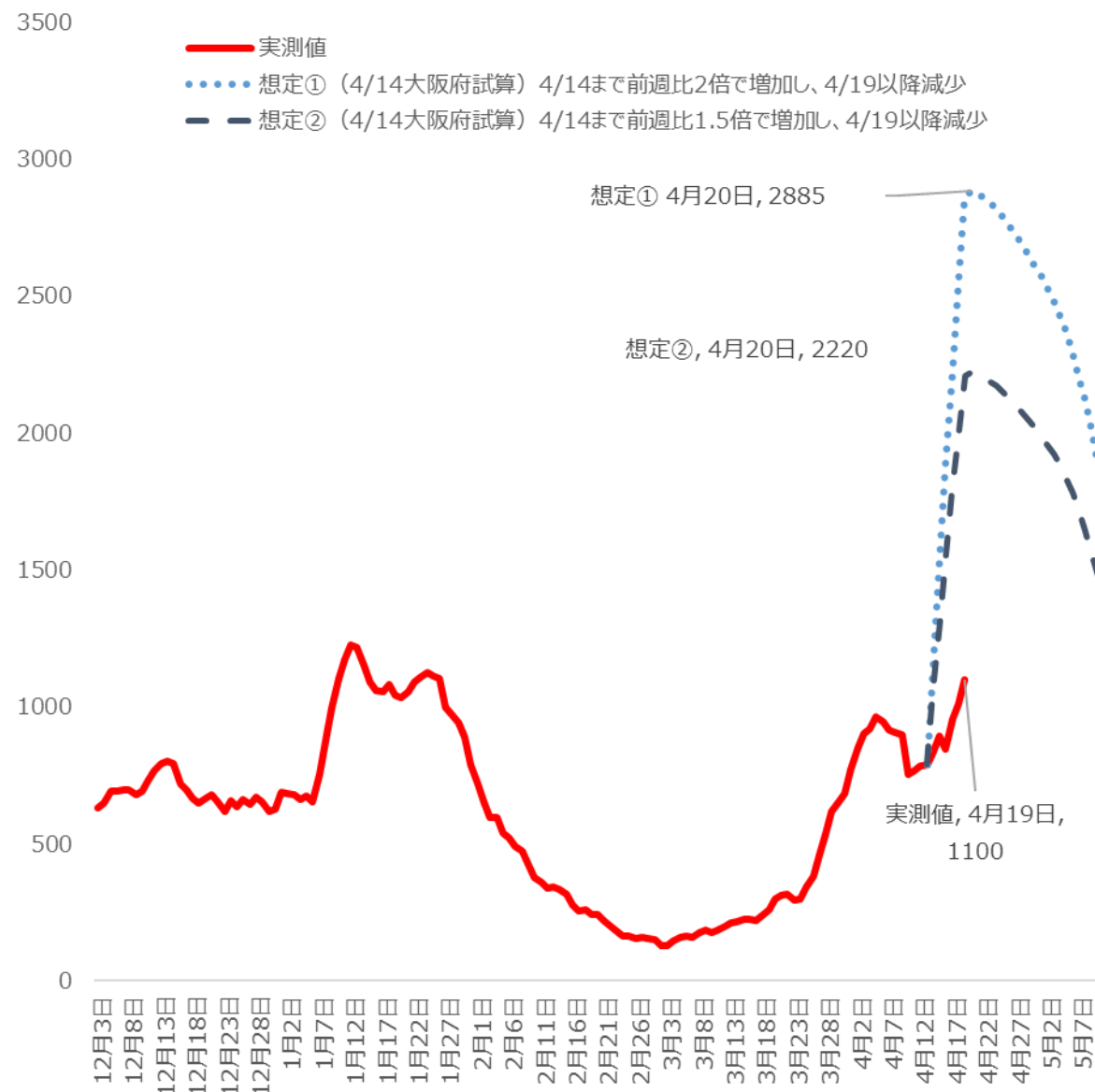


療養者数のシミュレーション

入院患者数（軽症中等症）シミュレーション



宿泊療養者数シミュレーション



宿泊療養者数のみ4月13日を起点としてシミュレーション実施